

# 青森産技 プレスリリース

AITC Press release 2018.7.5



あおもりの未来、技術でサポート

地方独立行政法人 青森県産業技術センター  
内水面研究所

## ★組織名称の表記についてのお願い

地方独立行政法人青森県産業技術センターは県庁の組織ではありません。  
地方独立行政法人青森県産業技術センターの名称を省略して表記する場合には、地方独立行政法人であることが明確に分かるよう、『(地独)青森県産業技術センター』又は、当センターの略称『青森産技』をお使いくださるようお願い申し上げます。  
また各研究所の表記につきましても、「県〇〇研究所」ではなく、「(地独)青森県産業技術センター〇〇研究所」、又は「青森産技〇〇研究所」と表記してくださるようお願いいたします。

～ 本日土用丑の日 ～  
世界北限漁場小川原湖のニホンウナギに学ぶ会  
を開催します。

「～本日土用丑の日～世界北限漁場小川原湖のニホンウナギに学ぶ会」を、下記により開催します。

記

- 1 日 時 平成30年7月20日（金）13:00～15:00  
\*土用丑の日に開催
- 2 場 所 小川原湖交流センター「宝湖館」  
(住所：上北郡東北町大字上野南谷地131 電話：0176-56-3820)
- 3 内 容 講 演  
「謎多きニホンウナギの生態解明への挑戦～三大ミステリー：来遊・放流、性、成長～」  
内水面研究所 研究員 松谷 紀明 (まつや のりあき)  
「かけがえのない北限漁場を守るために～人と自然のつながり、人と人のつながり～」  
内水面研究所 所 長 二木 幸彦 (にき ゆきひこ)
- 4 参 考
  - ・小川原湖では稚魚（シラスウナギ）の来遊が確認、種苗（幼魚）放流も実施
  - ・放流用種苗はオスが多いと言われているのに、調査結果ではメスが主
  - ・放流魚は成長しない、低水温では成長しないと言われているのに、良好な成長確認
  - ・資源保護の対策は資源管理と生息環境保全→アジア共有資源のため広域連携が必要
- 5 添付資料 開催ポスター

問 い 合 せ 先

(地独)青森県産業技術センター 内水面研究所

所長 二木 幸彦  
所在地 十和田市大字相坂字白上344-10  
電話番号 0176-23-2405 (代表)

～本日土用丑の日～

# 世界北限漁場小川原湖の ニホンウナギに学ぶ会



## プログラム

### 講演

「謎多きニホンウナギの生態解明への挑戦  
～三大ミステリー：来遊・放流、性、成長～」

内水面研究所 研究員 松谷紀明

「かけがえのない北限漁場を守るために  
～人と自然のつながり、人と人のつながり～」

内水面研究所 所長 二木幸彦

日時：平成30年7月20日（金）13:00～15:00

場所：東北町大字上野南谷地131

小川原湖交流センター「宝湖館」

電話 0176-56-3820

宝湖館

予約不要  
入場無料

～あおもりの未来、技術でサポート～

主催者 地方独立行政法人青森県産業技術センター内水面研究所

電話 0176-23-2405

（略称：青森産技 内水研）